

曹洞宗智恩斎様で上棟式

静岡県磐田市一言

一月十三日、磐田市一言にあります智恩斎様（曹洞宗・橋暢彦住職）において、本堂および位牌堂新築の上棟式が執り行われました。当日は雪花が舞い降り、昔から雪や雨の降る上棟は「福が降りこむ」などと言われていて、大変縁起の良い上棟式となりました。

棟梁が装束に身を包んで、工匠の儀が行われ、最後にはお餅投げが行われて、皆様袋をお餅やお菓子でいっぱいにされていました。

気温は低く寒い中でしたが、温かな雰囲気の中、皆様と一緒に上棟を

祝うことができてとても感謝しています。ご不便をお掛けしますが、何卒よろしくお願致します。



智恩斎様上棟式前の様子

静岡市清水区大内 霊山寺様

本堂浜縁・欄干修理と補強

静岡市清水区大内にあります静岡市指定有形文化財 霊山寺様本堂の浜縁及び欄干の損傷部保存修理と補強が完了いたしました。グラつきがあった欄干はしっかりと固定され縁廻りや縁束、縁葛といった主要部分で傷みが激しい部分は復元製作をして文化財修理の理論に則り、修繕部分は極力当初材を残すよう繕いをしました。

本堂まで車が近づけないため、登山口駐車場から15分〜20分程登りますが仁王門へ続く参道は春には桜が咲き、本堂から眼下に広がる清水の街や駿河湾を一望できます

暖かな気温になりましたので、皆様も是非登山して参拝をしてみてください。さい。



霊山寺様保存修理完了後の写真

熊本県阿蘇市阿蘇神社様へ参拝してまいりました。

社員研修旅行で熊本県阿蘇市にいます阿蘇神社様へ社員一同で参拝してまいりました。

2016年の震災によって重要文化財楼門と社殿が倒壊してしまい、あまりにも無残な光景に胸を痛め、立ちすくむしかなかったあの時から5年後の2021年に社殿が完成され、2023年に楼門が美しく復旧完了されました。震災を乗り越え前進された阿蘇神社様から学ぶことは多く、私たちとしても、引き続き建築のプロとして千年後、二千年後、いつまでも技術が伝承され続けられるようにと改めて強く思いました。これからも皆様にも宮大工の知恵と技と伝統を伝えていきます。

けるようにと改めて強く思いました。これからも皆様にも宮大工の知恵と技と伝統を伝えていきます。



阿蘇神社様楼門前にて

